

# 自然と生活

## 世界の地形環境

1 地形に関する次のA～Fの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

- A 地球の表層部は十数枚のプレートから成り、それらのプレートはその下にあるやわらかい岩石層の上をさまざまな方向へ移動しているという。このような考え方を( a )と呼び、プレートとプレートの境界では、互いに遠ざかったり、互いに近づきあうような動きなどの相対運動が生じている。<sup>①</sup>
- B アフリカ大陸の大部分は、安定陸塊の一つである( b )大陸と呼ばれる古大陸に属している。しかし、モロッコからアルジェリアにかけての北部をほぼ東西方向に走る( c )山脈は新期造山帯に属し、4000mを越える高山も見られる。また南アフリカ共和国には、古期造山帯に属する山脈がある。<sup>②</sup>
- C ゆるやかな傾斜をもち、硬層と軟層とが互層をなしている地層に生じた浸(侵)食地形のことを( d )といい、軟層部は浸食が進み、硬層部は浸食から取り残されて急崖となる非対称な丘陵となる。フランスのパリ盆地やイギリスのロンドン盆地などが好例である。
- D 河川の堆積作用によって形成され、現在も堆積作用が見られる平野を沖積平野といい、扇状地や  がこれにあたる。扇状地は、山麓の谷の出口に広がるゆるやかな傾斜をなす地形で、 は河口一帯に広がる低平地である。<sup>④</sup>
- E 河川などによって浸食された山地が沈水した結果、岬と入江とがのこぎりの歯のように出入りの複雑な海岸地形が形成される。このような海岸地形はリアス式海岸と呼ばれる。<sup>⑤</sup>これに対して、氷食によって形成されたU字谷に海水が侵入して形成された、狭長な入江は( e )と呼ばれる。
- F 石灰岩地域に発達した溶食地形は( f )地形と呼ばれる。この地形には、地表に形成された円形に近いすり針状の( g )と呼ばれる窪地や、この窪地が連続して大きくなったり、さらにそれらが結合して盆地状になったものもある。

問1 空欄( a )～( g )に該当する最も適切な語句・地名を、次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. アルタイ    イ. ドラケンスバーグ    ウ. アトラス    エ. エルツ  
オ. ウバーレ    カ. プレートテクトニクス    キ. カール    ク. コニーデ  
ケ. ドリーネ    コ. ケスタ    サ. 傾動地塊    シ. 大陸移動説    ス. 地塁  
セ. 溺れ谷    ソ. パンゲア    タ. ゴンドワナ    チ. カルスト    ツ. カルデラ  
テ. ローレンシア    ト. エスチュアリー    ナ. フィヨルド    ニ. メサ  
ヌ. モレーン

問2 空欄  に該当する最も適切な語句を、漢字で記せ。

問3 下線部①に関して、プレートが互いに近づきあうような動きをしている地域に見られる地形を、次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. 大西洋やインド洋にある海嶺
- イ. アメリカ合衆国西岸にある断層
- ウ. 日本列島沿いの海溝
- エ. ヨーロッパ大陸に広がる平原

問4 下線部②に属する山脈の組合せとして正しいものを、次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. ウラル山脈・ロッキー山脈
- イ. アパラチア山脈・カフカス山脈
- ウ. アンデス山脈・グレートディヴァイディング山脈
- エ. ヒマラヤ山脈・アルプス山脈

問5 下線部③に属する山脈として適切でないものを、次の中から一つ選び、符号で答えよ。

- ア. ピレネー山脈
- イ. テンシャン山脈
- ウ. スカンディナヴィア山脈
- エ. ペニン山脈

問6 下線部④に関して、この地形を流れる河川の特徴として最も適切なものを、次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. 川底は深く浸食され、V字谷となっている。
- イ. ゆったりと流れ、水量が豊富である。
- ウ. 場所によっては伏流し、水無川が見られる。
- エ. 流路が変わるために、三日月湖が形成されることもある。

問7 下線部⑤の発達地域として適切でないものを、次の中から一つ選び、符号で答えよ。

- ア. チリ南部の海岸
- イ. スペイン北西部の海岸
- ウ. 三陸海岸
- エ. 若狭湾岸

問8 下線部⑥の発達地域を、次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. ドイツ北西部
- イ. スロベニア西部
- ウ. イラン南部
- エ. スーダン北部